

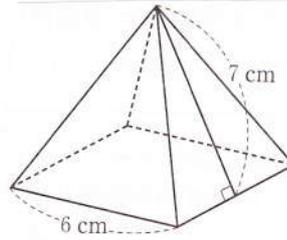
6章 空間図形

数1-6-3(1)

6-3 錐体の表面積・体積

<例1>

右は正四角錐です。
表面積を求めましょう。



側面は 底辺 6cm, 高さ 7cm の二等辺三角形 4つ

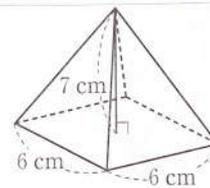
側面積は $\square \times 4 = 84$

したがって 表面積は $\square + 84 = \square \text{ (cm}^2\text{)}$

底面積 側面積

<例2>

右の正四角錐の体積を
求めましょう。



錐体の体積は $\square \times \square \times \frac{1}{3}$

$V = \frac{1}{3} Sh$ で求められます。

したがって

体積は $\frac{1}{3} \times \square \times \square = \square \text{ (cm}^3\text{)}$

底面積 高さ

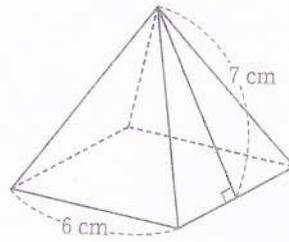
6章 空間図形

数1-6-3(1)

6-3 錐体の表面積・体積

<例1>

右は正四角錐です。
表面積を求めましょう。



側面は 底辺 6 cm, 高さ 7 cm の二等辺三角形 4つ

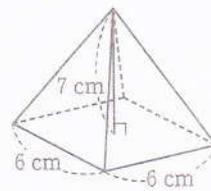
側面積は $6 \times 7 \times \frac{1}{2} \times 4 = 84$

したがって 表面積は $36 + 84 = 120$ (cm²)

底面積 側面積

<例2>

右の正四角錐の体積を
求めましょう。



錐体の体積は $V = \frac{1}{3} S h$ で求められます。

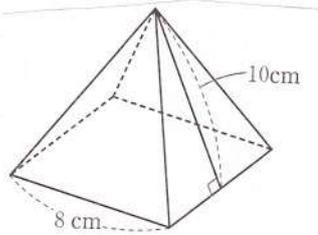
したがって

体積は $\frac{1}{3} \times 36 \times 7 = 84$ (cm³)

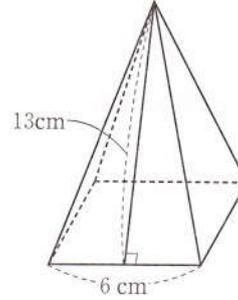
底面積 高さ

問1 次の立体の表面積を求めましょう。

(1) 正四角錐

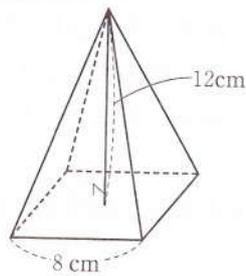


(2) 正四角錐

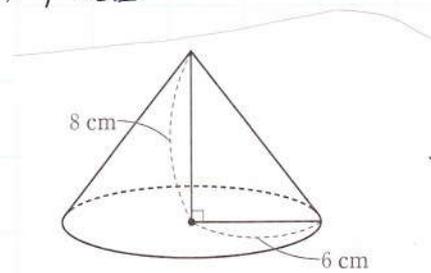


問2 次の立体の体積を求めましょう。

(1) 正四角錐

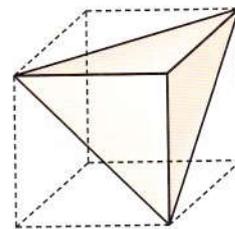


(2) 円錐



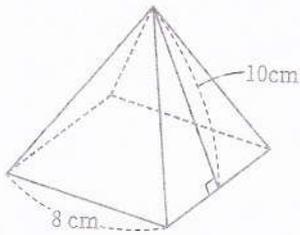
問3 1辺が6 cmの立方体の一部を

切り取ってできた立体の体積を求めましょう。



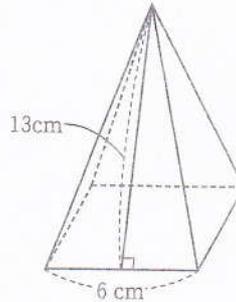
問 1 次の立体の表面積を求めましょう。

(1) 正四角錐



$$\begin{aligned}
 & 64 + 8 \times 10 \times \frac{1}{2} \times 4 \\
 & = 64 + 160 \\
 & = 224 \text{ (cm}^2\text{)}
 \end{aligned}$$

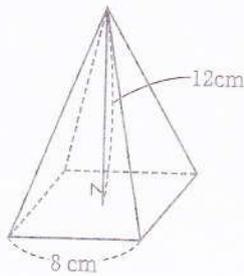
(2) 正四角錐



$$\begin{aligned}
 & 36 + 6 \times 13 \times \frac{1}{2} \times 4 \\
 & = 36 + 156 \\
 & = 192 \text{ (cm}^2\text{)}
 \end{aligned}$$

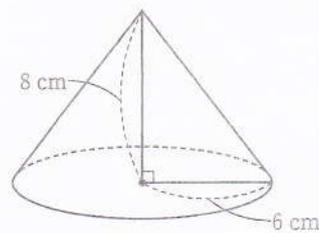
問 2 次の立体の体積を求めましょう。

(1) 正四角錐



$$\begin{aligned}
 & \frac{1}{3} \times 64 \times 12 = 256 \\
 & 256 \text{ (cm}^3\text{)}
 \end{aligned}$$

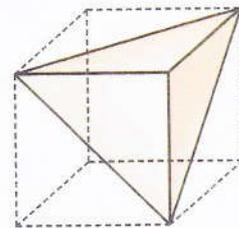
(2) 円錐



$$\begin{aligned}
 & \frac{1}{3} \times 36\pi \times 8 = 104\pi \\
 & 104\pi \text{ (cm}^3\text{)}
 \end{aligned}$$

問 3 1辺が 6 cm の立方体の一部を切り取ってできた立体の体積を求めましょう。

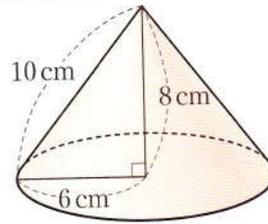
$$\begin{aligned}
 & (6 \times 6 \times \frac{1}{2}) \times 6 \times \frac{1}{3} \\
 & = 36 \text{ (cm}^3\text{)}
 \end{aligned}$$



<例3>

右の円錐について

- (1) 側面積
- (2) 表面積
- (3) 体積 を求めましょう。



(1) 側面のおうぎ形の弧の長さは ← 底面の円周に等しい!
 母線を半径とする円周の長さは 20π (cm)
 $\uparrow 2 \times \pi \times 10$

弧の長さは円周の $\frac{12\pi}{20\pi} = \frac{3}{5}$ 倍なので

側面のおうぎ形の面積も

母線を半径とする円の面積の $\frac{3}{5}$ 倍。

したがって側面積は

$$\pi \times 10^2 \times \frac{3}{5} = \text{} \text{ (cm}^2\text{)}$$



側面積を求めるには

母線を r' , 底面の半径を r とすると

$$S = \pi r r' \text{ で求められます。}$$

これを使って上の側面積を求めると

$$\pi \times \text{} \times \text{} = 60\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

半径 母線

(2) (表面積) = (側面積) + (底面積) より

$$\text{} + \text{} = \text{} \text{ (cm}^2\text{)}$$

半径6cmの円

(3) $V = \frac{1}{3} S h$ より

$$\frac{1}{3} \times \text{} \times \text{} = \text{} \text{ (cm}^3\text{)}$$

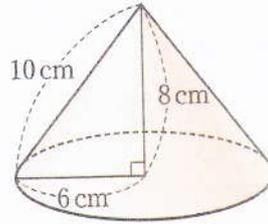
<例3>

右の円すいについて

(1) 側面積

(2) 表面積

(3) 体積 を求めましょう。



(1) 側面のおうぎ形の弧の長さは 12π ← 底面の円周に等しい!
 母線を半径とする円周の長さは 20π (cm)

$\uparrow 2 \times \pi \times 10$

弧の長さは円周の $\frac{12\pi}{20\pi} = \frac{3}{5}$ 倍なので

側面のおうぎ形の面積も

母線を半径とする円の面積の $\frac{3}{5}$ 倍。

したがって側面積は

$$\pi \times 10^2 \times \frac{3}{5} = 60\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$



側面積を求めるには

母線を r' , 底面の半径を r とすると

$$S = \pi r r' \text{ で求められます。}$$

これを使って上の側面積を求めると

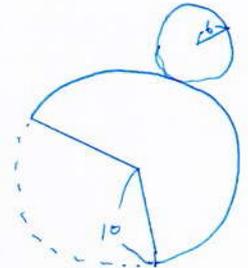
$$\pi \times \underset{\text{半径}}{6} \times \underset{\text{母線}}{10} = 60\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

(2) (表面積) = (側面積) + (底面積) より

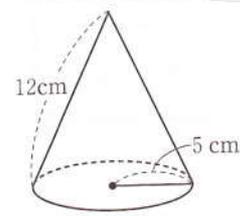
$$60\pi + \underset{\text{半径6cmの円}}{36\pi} = 96\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

(3) $V = \frac{1}{3} S h$ より

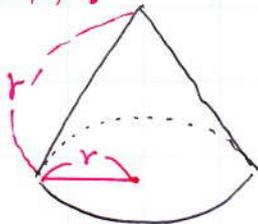
$$\frac{1}{3} \times 36\pi \times 8 = 96\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$



問 4 右の円錐の表面積を求めましょう。



知っ得!



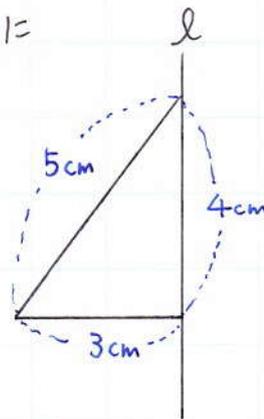
母線 r' , 半径 r のとき

側面のおうぎ形の中心角 $\rightarrow 360^\circ \times \frac{r}{r'}$

側面積 $\rightarrow \pi r r'$

問 5 右の図形を, 直線 l を軸に
回転させてできる立体について

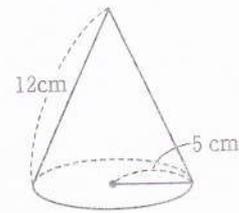
- (1) 表面積を求めよ。
- (2) 側面のおうぎ形の中心角を求めよ。
- (3) 立体の体積を求めよ。



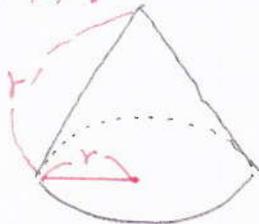
問 4 右の円錐の表面積を求めましょう。

(側) $\pi \times 5 \times 12 = 60\pi$

よって $25\pi + 60\pi = \underline{85\pi \text{ (cm}^2\text{)}}$



知っ得!



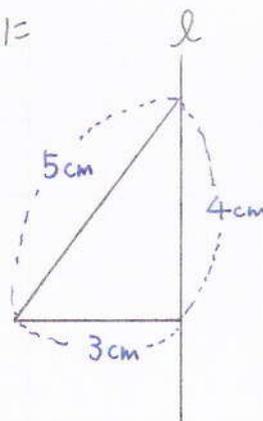
母線 r' , 半径 r のとき

側面のおうぎ形の中心角 $\sim 360^\circ \times \frac{r}{r'}$

側面積 $\sim \pi r r'$

問 5 右の図形を, 直線 l を軸に回転させてできる立体について

- (1) 表面積を求めよ。
- (2) 側面のおうぎ形の中心角を求めよ。
- (3) 立体の体積を求めよ。



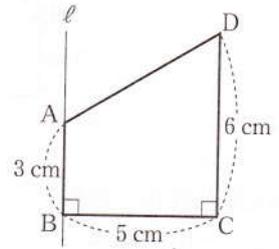
(1) $9\pi + 15\pi = 24\pi \text{ (cm}^2\text{)}$

(2) $360^\circ \times \frac{3}{5} = 216^\circ$

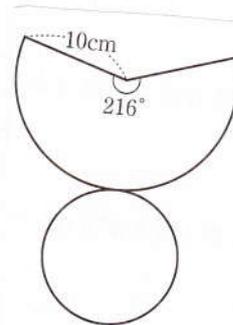
(3) $9\pi \times 4 \times \frac{1}{3} = 12\pi \text{ (cm}^3\text{)}$

補充問題

1. 右の台形 $ABCD$ を、直線 l を軸として
1回転させてできる立体の体積を求めなさい。

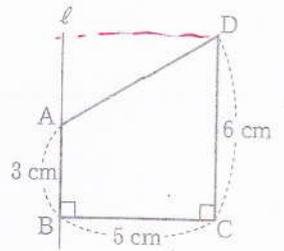


2. 右の図は円錐の展開図である。
(1) 底面の半径を求めなさい。
(2) 表面積を求めなさい。

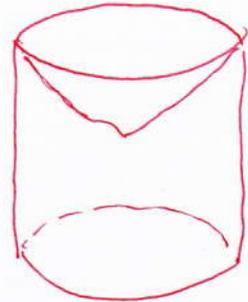


補充問題

1. 右の台形 ABCD を、直線 l を軸として 1 回転させてできる立体の体積を求めなさい。

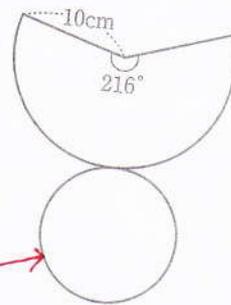


$$\begin{aligned}
 & 25\pi \times 6 - 25\pi \times 3 \times \frac{1}{3} \\
 &= 150\pi - 25\pi \\
 &= 125\pi \text{ (cm}^3\text{)}
 \end{aligned}$$



2. 右の図は円錐の展開図である。

- (1) 底面の半径を求めなさい。
 (2) 表面積を求めなさい。



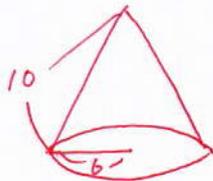
(1) 弧の長さ $2\pi \times 10 \times \frac{216}{360} = 12\pi$

円周が 12π なので

$$2\pi r = 12\pi$$

$$r = 6$$

6 cm



(2) 側面積 $\pi \times 6 \times 10 = 60\pi$
 底面積 36π

よって $60\pi + 36\pi = \underline{96\pi \text{ (cm}^2\text{)}}$